仕事の窓
SHIGOTO NO MADO

11

【運輸部】

「白タク」は違法であり、危険です！

今年5月初旬、増加傾向にあるクルーズ客をターゲットに、白タク（国の許可を受けていないにもかかわらず、有償で旅客運送をする行為。通常、白いナンバープレートである自家用車を使用していることからそのように呼ばれている。）が行われているとの報道がありました。

通常のタクシーは、各車両に確実に損害を弁償できる保険の加入や、乗務員が2種免許を保有しているプロのドライバーであること、日々の運行前にアルコールチェックを実施すること、車両の点検は毎日実施することなどが義務づけられており、安全面が担保されております。

しかし、白タクに関しましては保険の加入内容が不明であり、場合によっては、損害を充分に弁償できない内容になっていることも可能性としてあります。

また、白タクドライバーは普通免許で、お客様を乗せて運転するには甚だ未熟であり危険であります。重ねて、運転前のアルコールチェックもされておらず、どのような健康状態であるかも不明です。

最近の外国人観光客数の伸びに乗じて、外国語をある程度話せる者が、犯罪であるとの認識もなく、安易に白タクに手を染めているようです。重大な交通事故が多数発生した場合、沖縄県全体の観光イメージが低下することも大いに懸念されます。

沖縄総合事務局運輸部では、沖縄県警察本部等関係機関と連携し違法で危険な白タク行為の撲滅に取り組んでいます。また、バス、タクシーにおける多言語対応など外国人観光客の受入環境整備についても促進して参ります。

［韓国語］　［英語］　［中国語（繁体）］　［中国語（簡体）］

【クルーズ客にチラシを配布しています】